

好きです鞍手町

9 月定例会号

議会だより

No.64

平成17年10月31日発行

発行/福岡県鞍手町議会・編集/議会だより編集委員会・〒807-1392 福岡県鞍手郡鞍手町大字中山3705 TEL 0949-42-2111・印刷所/福岡口口二



栗田富士子さん（明治37年6月29日生 101歳 立林在住）
ご自宅で今でも元気に「てまり教室」を開き、町美展にも毎年作品を出展されています。

議員定数の変更	2
補正予算	4
介護保険制度が一部改正	5

意見書、請願、陳情	6
質疑答弁から	7
いっぱん質問	8
	10

議員定数を4人削減

17から13に



本会議の様子

議会は、行財政改革や効率的な議会運営を行うため、議員定数等に関する特別委員会を設置し、検討を行なってきました。

委員会では、財政面や住民感情を考慮して、議員の定数を減らすべきとする意見や、多様な住民の声を行政に反映するためにも、議員の数は減らすべきでないといった意見が出されました。最終的に議会が率先して行財政改革に取り組むべきであるとの結論を出しました。その結果、議員数は現行の定数17人から4人減員して13人にすることにしました。

9月定例会の最終日に議員定数条例の改正案を議員提案し、賛成13人、反対2人で可決しました。

なお、この定数は次回（平成19年4月）の一般選挙から適用されます。

反対討論

定数削減の理由として上げている、住民の意思を行政に反映する権能、議会の効率的、能率的な運営を図ることが、どうして定数削減に繋がるのか理解できない。

特別委員会は定数を4名削減することを決定しましたが、委員会の目的は、議員定数に関する調査研究です。しかし、何名削減するかが先行し、住民の意思の反映や常任委員会の構成さえも審議されていません。

定数削減は、一番大事な住民の意思を行政に反映する義務のある議員が減ることです。

よって、特別委員会での異常な審議状況と住民の意思の反映の問題から、定数削減案に反対します。
(宇田川 亮)

賛成討論

私は、本来定数削減には反対ですが、今回特別委員会で、議員自らが定数の削減を決断し、住民の意志の議会反映など、これからの責任の重大さを感じながらも決断したことに賛成します。
(竹内 利一)

議員定数等に関する 特別委員会報告

議員定数等に関する特別委員会第3回が、平成17年7月29日に、第4回が8月23日に、第5回が9月28日に開催され、議員定数や議会の活性化などの審議が行なわれましたので、その主なものを要約して報告します。

第3回

委員会として4人削減案を決定

【議員定数】

議員16人中、特別委員会の議員は10人であるので、委員会としての議員削減数を決める前に一度全員協議会を開いて、この委員会に入っていない議員の考え・意見も聞くべきではないか。

結果

特別委員会が設置された時に他の議員も全員賛成で委員会に付託していません。本日の特別委員会で削減数を決定し、その

結果を全員協議会で報告、意見を聞くこととしました。

採決は、削減数が2人、4人、5人と意見が分かれたため、挙手による採決の結果、4人削減が決まりました。

4人削減 6人
5人削減 2人
2人削減 1人

【議会活性化】

今回定数を決めましたので、次回から議員報酬についても審議項目にあけて、検討していくこととしました。

第4回

定数削減の条例を9月議会に

【決定事項】

○議案提出日

9月定例会最終日

○議案提出者

特別委員会の委員長と副委員長

【議員報酬】

事務局が議員一人あたりの年間必要額の資料を提出、説明する。

この資料を参考にして次回から協議していくこととしました。

【議会活性化】

○一般質問

現在質問回数が3回、時間制限なしとしているが論点の明確化と、より議論を深めるための検討が必要。

○土曜・日曜日、夜間議会の開催

○テレビモニターの設置

○インターネットによる電子化

○住民参加型の方策

○政務調査費

第5回

報酬審議会でも議員報酬を審議

【議員報酬】

○議員報酬は、この特別委員会が審議しているが、報酬審議会が設置され、そこでも審議されると、審議会の決定が優先するのではないかと。

○特別委員会は、行財政

改革を考え真摯に取り組み、報酬審議会もルールに則って進めることを町長に確認する。

【議会の活性化】

○一般質問

宮田町が行っている一問一答式を参考に協議を行つたが長所、短所があり、今後も協議を続けることとした。

議員一人あたりの年間必要額

議員報酬	312万円
期末手当	90万円
費用弁償	10万円
政務調査費	24万円
議員共済費負担金及び事務費	35万円
議員互助会団体補助金	1万円
合計	472万円

平成17年度補正予算

公共施設のアスベスト調査費など

一般会計 1億2,672万円を追加



アスベスト調査が行なわれる西川小体育館

一般会計

(全員賛成で可決)

本補正予算は、道路補修や水路補修等の工事費、公共施設のアスベストの調査費、衛生センター、町営住宅の補修費や自然クラブ学童保育所の工事費などの経費を計上しました。その財源として、現時点で確定している地方特例交付金、普通交付税、及び国・県補助金を充て、1億2,672万円を追加し、歳入歳出それぞれ7億8,344万円としました。

- 国民健康保険事業会計
- 流域関連公共下水道事業会計
- 水道事業会計

次の会計について、全員賛成で可決しました。

その他の会計

補正の主なもの

《歳入》	
普通交付税追加	1億7,844万円
財政調整基金繰入金減額	1億2,243万円
前年度繰越金追加	6,165万円
国庫支出金追加	543万円
地方特例交付金追加	422万円
《歳出》	
道路橋梁費追加	3,200万円
用排水路費追加	2,250万円
し尿処理費追加	2,002万円
財産管理費追加	1,032万円
住宅管理費追加	870万円
公共施設アスベスト調査費	140万円

9月定例会は、9月14日に招集され、29日までの16日間の会期で開催されました。町長より提出された一般会計補正予算をはじめ、議員発議による議員定数条例の一部を改正する条例など23の議案を審議しました。

なお、各会計の決算認定については、今会期中に審議を終えることができませんので、継続審議としました。

条例の改正

介護保険法の一部改正により、「居住」や「食事」に要する費用が保険給付対象外に（賛成12、反対3で可決）

町老健施設の通所、入所者の自己負担額の比較は次のとおりとなります。

急速な高齢化社会の進展に伴い、介護サービスに係る費用が増大しているため、国は介護保険制度を持続可能な制度とすることを目的に、介護保険法等の一部を改正しました。これは10月1日から適用されます。

【改正の内容】

同じ要介護状態であれば、どこでサービスを受けても給付と負担が公平となるよう、介護保険の保険給付の範囲を「介護」に要する費用に限定し、「居住」や「食事」に要する費用は保険給付対象外としました。

通所リハビリ利用者

(単位 円)

	施設サービス費(1割)	食事加算	送迎加算	入浴介助加算	食材料費	食事代	日用品費	合計/日	1日当たりの増額
要支援	(404) 404	(39) 0	(94) 94	(44) 44	(300) 0	(-) 500	(150) 150	(1,031) 1,192	161
要介護1	(500) 500	(39) 0	(94) 94	(44) 44	(300) 0	(-) 500	(150) 150	(1,127) 1,288	161
要介護2	(500) 500	(39) 0	(94) 94	(44) 44	(300) 0	(-) 500	(150) 150	(1,127) 1,288	161
要介護3	(694) 694	(39) 0	(94) 94	(44) 44	(300) 0	(-) 500	(150) 150	(1,321) 1,482	161
要介護4	(694) 694	(39) 0	(94) 94	(44) 44	(300) 0	(-) 500	(150) 150	(1,321) 1,482	161
要介護5	(694) 694	(39) 0	(94) 94	(44) 44	(300) 0	(-) 500	(150) 150	(1,321) 1,482	161

() は改正前

入 所 者

現 行

(単位 円)

段階	要 件	1割負担	居住費	食 事	計
第1	生活保護受給者 福祉年金受給者	15,000	0	9,000	24,000
第2	市町村民税・非課税 140万円以下	24,600	0	15,000	39,600
第3	上記以外の者	37,200	0	23,400	60,600

改 正 後

(単位 円)

段階	要 件	1割負担	居住費	食 事	計
第1	生活保護受給者 福祉年金受給者	15,000	0	9,000	24,000
第2	○町村民税・世帯非課税 ○高齢者本人/年金収入 80万円以下で年金以外に 所得のない者	15,000	9,600	11,700	36,300
第3	市町村民税・非課税で 第2段階に該当しない者 年金80万円超 266万円以下	24,600	9,600	19,500	53,700
第4	上記以外の者	37,200	9,600	41,400	88,200

専決処分

一般会計補正予算
衆議院総選挙の経
費を専決
(全員賛成で可決)

9月11日に実施された衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る経費89万円を8月11日付けで専決処分しました。
この財源には、県支出金870万円と財政調整基金29万円を充て、予算総額は、歳入歳出それぞれ70億5671万円となりました。

課税免除

黒木コンポジット
(株)の増設部分
の固定資産税を課
税免除
(全員賛成で可決)

鞍手町工場設置奨励に関する条例で、町内の事業所が工場等の新設及び増設を行い、産業の振興と雇用の促進を図り、もって町勢の発展と福祉の増進を図ったことに対して適用されることとなっています。

納税義務者

黒木コンポジット(株)

課税免除額

344万8300円

増設

○窒素ガス貯蔵庫
約90㎡

○機械及び熱管等方圧加
圧装置など13件

教育委員の再任に同意

本年10月3日をもって任期が満了するので、山本喜久男氏の再任について議会の同意が求められ、議会は全員賛成で同意しました。



山本喜久男氏

昭和10年12月15日生
古門485番地16
2期目

人権擁護委員の再推薦に同意

本年12月31日をもって任期が満了するので、田中浩策氏の再推薦について議会の同意が求められ、議会は全員賛成で同意しました。



田中浩策氏

昭和15年6月7日生
木月1197番地2
2期目

請負契約

特定地域開発就労事業

○長崎〜藤郷線道路改良工事（2工区）
（全員賛成で同意）

【契約相手方】

白川総合建設（株）
代表取締役

白川 照文

【契約金額】

4602万5910円

【工期】

平成17年10月1日
〜平成18年2月19日

○長崎〜藤郷線道路改良工事（3工区）
（全員賛成で同意）

【契約相手方】

（有）水摩組
代表取締役

水摩 敏男

【契約金額】

6646万5000円

工期

平成17年10月1日
〜平成18年2月19日

ため池等整備事業

○新延字乙ヶ谷ため池補修工事
（賛成14、反対1で同意）

【契約相手方】

三新建設
代表者

三坂 隆太

【契約金額】

8169万円

【工期】

平成17年10月1日
〜平成18年3月20日

反対討論

今回の入札では、5社が最低制限価格を割って失格となっている。5社も下回っているということは、十分その価格でも施工できるのではないかと。町は、800万円位の損をしており、この契約には到底承服できないので反対します。
（香原 暹）

決算認定

平成16年度決算を継続審議に

各会計の決算を今会期中に審議を終えることができませんでしたので、継続審議としました。

【総務委員会】

- 一般会計
- 水道事業会計

【民教委員会】

- 国民健康保険事業会計
- 老人保健会計
- 住宅新築資金会計
- 介護老人保健会計
- 病院事業会計

【産業委員会】

- かんがい揚排水施設維持管理運営費会計
- 流域関連公共下水道事業会計
- 谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費会計



補修工事のはじまった乙ヶ谷ため池

意見書

議員発議による意見書1件を全会一致で可決し、関係機関宛送付しました。

県も大牟田リサイクル発電事業に財政支援を

国と県の強力な指導の下で始められた大牟田のリサイクル発電事業は、正式稼動して4年目を迎えますが、この間発電所内で11回の事故（発電停止8回）が発生し、RDFを供給する県内施設でも7回の事故が発生しています。

当初から焼却灰の再資源化に失敗し、このことからRDFの処理委託料が、平成16年度にトン当たり2,200円（44%）の大幅な増額となり、参加自治体に大きな負担を負わすことになりました。

更に、サイロやボイラー事故についても、メーカー側の保障期間が過ぎたため、補修や取替え整備に要する費用のために、

請願

住民の利便性向上のため、早急に町道認定、整備を

RDF処理委託料の再改定が、検討されています。また、RDFを供給する施設でも、当初予期していなかったランニングコストがかかっており、参加自治体としてこれ以上の負担には耐えられません。

大牟田リサイクル発電事業を計画段階から一貫して指導し、最大の出資者でもある福岡県は、経営責任を果たすべく、誠意を持って対処されるよう、強く要請します。

提出者 宇田川 亮

送付先

福岡県知事

麻生 渡



大牟田リサイクル発電所

陳情

義務教育国庫負担制度の堅持、30人以下学級の実現を望む

（全員賛成で採択）

義務教育費国庫負担制度の廃止、一般財源化は、都道府県間での教育水準格差ばかりか、市町村間の教育水準の格差にもつながる恐れがあります。

一方、都道府県では、30人学級など独自に特定学年の学級定員の引き下げを実施しているところがあります。しかしながら、財源不足から、一部の学年に留まっていたり、市町村への財政負担を求める動きも起きており、地域間格差も生じてきています。

したがって政府は、国の責務である教育水準の最低保障を担保するため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること、すくなくとも中央教育審議会における結論を十分に尊重すること。

また、30人以下学級は、国の負担・責任で全国斉一に実施するように強く要請します。

陳情者

福岡県教職員組合

直轄支部

支部長 梶原 正実

送付先

内閣総理大臣

小泉純一郎

文部科学大臣

中山 成彬

ほか

【継続審議】

九州厚生年金病院の売却・民営化に反対し、存続・充実を求める陳情

【理由】

民教委員会で資料・情報の収集などを行い審議する必要があるため、継続審議としました。

陳情者

鞍手町区長会

会長 亀井 滋



産業道路から見た請願道路

質疑・答弁から

**10月1日から
老健施設使用料・
手数料が値上げ**

Q 今回の改正によって、老健施設「較寿の里」に入所している方の段階はどのようになるのか。

A 現在当施設には、50人の方が入所されており、段階的には、第1段階4人、第2段階19人、第3段階27人となっています。改正後は現在調査中です。

が、第1段階が4人、第2段階15人、第3段階7人、第4段階24人になると想定しています。

A 現入所者や待機者への周知の方法は。

Q 入所者やその家族に対しては、事務局職員がパンフレットなどで説明をしています。

待機者については、これからパンフレットを配布するなど、説明していきます。

Q 介護報酬には食費も含まれているが、その額は。

A 食材料費として1日300円、要支援の場合には、390円の食事加算があります。

Q 食事は、これまで介護報酬からの390円と個人負担300円の690円で作っていたが、今後500円になると、これまでと同じ食事の提供が確保できるのか。

A 管理栄養士を配置して、食事の質が落ちないように努力します。

特別職の報酬審議会を開催

Q 特別職の報酬審議会の報酬が追加されているが、当初で2日分予算計上されており、これまで開催されていないのに、なぜここで追加補正が必要なのか。

A 今後審議会を開催し、慎重審議を行うため、今

回3日分を追加補正しています。

Q 審議会に町長はどのような内容の諮問をするのか。

A 町長、助役、収入役、教育長、議員など800人程度の報酬を審議していただきます。

Q 町長、議員などの常勤特別職の報酬をこの審議会で審議するのはわかるが、他の特別職まで審議するのはおかしいのではないか。

A 条例では確かに読み取れませんが、従来から町長の報酬がいろいろ関連してくるので、これと合わせて特別職全体の見直しを行ってきました。今回も同じように計画しています。

工事請負契約の内容について聞く

Q 長崎〜藤郷線道路改良工事で、サンダースイミングが出口でぶつかる

ようになってきているが、立ち退き等があるのか。

A 今年の3月、都市計画道路がサンダースイミングの所を通るように計画決定されているので、この3工区工事で終了します。

Q 新延字乙ヶ谷ため池補修工事の入札において、9社中5社が最低制限価格以下で失格になってい

A 入札を行なう場合は、まず予定価格を設定し、この設定額から工事が完全に履行できる最低制限価格を設けています。今回その価格を下回った業者が5社あったということです。

るが、これについてどのように考えているのか。



長崎〜藤郷線道路改良工事の現場



較寿の里

一般質問

知りたいこと

望むこと

9月定例会では、5人の議員が
いっぱい質問を行い、町長・執行
部と活発な議論を展開しました。

ペットボトルリサイクル 方法の改善を

住民課長「リサイクル用袋の無料化は難しい

宇田川 亮
議員



質問 ペットボトルの
リサイクル方法は、固形
燃料用の袋につぶして入
れた方が経済的なために
住民の意識が高まらない。
そこでリサイクル用の袋
を無料で配ると同時に、
リサイクルステーション
のようなものを公共施設
等に設置してはどうか。

住民課長 現在、行財
政改革に取り組んでおり、
リサイクル用袋の無料化
は、難しい状況です。今
後も住民に対する分別収

集の周知徹底と協力を得
て、リサイクル率の向上
に努めていきます。

RDF処理委託料
を値上げ

質問 RDF処理委託
料の再値上げの理由は、
搬入量的大幅減による資
金不足が主ですが、宮田
町外三町じん芥組合だけ
が当初計画よりも増えて
いるのは、なぜか。
また、運送業者の選定
は入札方式なのか。

住民課長 当初の計画の
搬出量は固形燃料の燃料
化処理率を41・5%と計
画していましたが、実質
の処理率は15年度が53%、
16年度が54%となってお
り、当初の計画より多く
なっています。また運送

同業者の選定は、大牟田
市が公募による競争設計
提案方式による選定を行
い、決定されたと聞いて
います。

県も経営責任を

質問 大牟田リサイク
ル発電事業に対して45%
出資している県も経営面
で責任を果たすべきだと
思うが。

町長 今年の七月にR
DF発電事業の強力な支
援に対する要請を麻生知
事に行ってきましたが、
関係自治体と今後協議を
させていただきなごら
願いたいという話でし
た。



リサイクルに使われている「もえないごみ袋」(84円)

合併の枠組みを聞くアンケートの実施を

町長―枠組みは県が示すことになっている

岡崎 邦博 議員



4月16日なので踏み込んだ話はしない方がいいと思います。

行財政改革の指針は

質問 現在、策定中の第4次行財政改革案が町の財政危機を回避し、かつ夢のある将来ビジョンが保たれるよう、どう指針を示されているのか。

町長 分科会、専門部会でヒアリングを行っているので、その結果、お答えするのが、適正だと思います。町の将来ビジョンの基本は、健全財政ですが、住民に痛みを感じさせないものになりたい。

町長 新法では市町村の組み合わせは、県が示すことになっています。今の段階ではどこの組み合わせにするか言えないし、私の任期も来年の

ができなかったが、今後合併の機運が高まった場合に合併を推進すると、第4次の行財政改革はどのようなのか。

町長 合併の話になれば、取り組むことになると思うが、現在の行財政改革を基礎にしながら、他の自治体と協議をし、本町の改革と市町村合併の相乗効果を期待します。

質問 町民の方の質問からですが、町長の退職金は1期4年で1560万円、中間市長より300万円、直方市長より100万円ほど多い額です。町はかつてないほどの危機に直面していますが、現行の水準は適正なのか。

町長 退職金は給料が基本となつて決まります。見直しは時期を見てやりますが、他の特別職の給料も私の給料が基準となっているので、どう下げるかは慎重に対応する必要があります。

質問 第3次行政改革は、合併に視点を移したため、思ったほどの改革

西川小体育館のアスベスト対策は

町長―国・県の指導を見極めて

香原 暹 議員



質問 この工事には3500万円程度かかると聞いているが、起債（借金）でできないか。

町長 財政状況が厳しいので、国を上げた取組みとして、財政援助を求めた起債を国にお願いしたいと思っています。

質問 教育長はどのように考えているのか。

教育長 北・南中学校はアスベストが使用される以前に建設されていたので使用されていません。他は、吸音性、耐熱性が優れた建材として使用されています。西川小学校は、雨漏りなどにより、飛散する恐れがあったので使用禁止としました。

現在、文部科学省が調査をしていますので、どう支援し、補助していくか具体的になっていくと考えています。

町長 今回予算を上げて、アスベストの含有量成分調査をやることとしていますが、国が正確な基準を示していないので、答えを持ち合わせていません。もう少し、国の動き、県の指導を見極めてやります。



西川小学校体育館

就学前までの医療費無料化を

町長—今の財政状況からいって
厳しい



松本 典子議員

で無料にするとなると、年間850万円位かかります。今の財政状況からいって厳しい。県あげて取り組んでもらえば一番いい。県も知事会を通じて国に要望しているところですが。

質問 若い人たちは、平均2.9人の子どもを産んでみたいと希望している。しかし、子どもがい

質問 同和予算の1割も削れば可能と思う。是非検討を。

つ病気になるかわからないという不安があり、安心して子どもを産み育てることができない。県内では2市6町で小学校まで医療費を無料にしている。他に1市1町で5

町長 財源手当が先です。国、県も何らかの手をうつと思えますので、もう少し猶予を頂きたい。

歳まで無料、町としてもせめて小学校就学前まで無料にできないか。

町長 小学校就学前ま



女性の課長職の誕生を

質問 女性の声がいかにされるために、女性の課長職を誕生させていただきたい。

町長 男女共同参画基本法の趣旨から必要なことだと思いますが、過去昇任させようとして断られたことがあり、登用に戸惑いを感じています。適材適所ということもあります。

質問 女性の意識改革自体、町長の責任だと思

町長 財源手当が先です。国、県も何らかの手をうつと思えますので、もう少し猶予を頂きたい。

町長 条例の制定は必要だと思えます。組織機構の改革もあり、狭き門になります。努めて登用に努めたいと思えます。

本町再生の政策理念は

町長—健全財政を基本に



福本 博文議員

く、そしてさらには人が定着し、物が定着という環境を作ることが大切だと思っています。

第4次総合計画のメインは

質問 総合計画のマスタープランに、西川西部の開発推進計画が含まれているのか。

質問 当町のトップとして、どのように行財政改革をやっていくつもりか。大きな柱を言ってください。

町長 行財政改革というのは、一言で申し上げるならば、健全財政ということを中心に置きながらやって行く事と思えます。それには、経費の削減、自己財源の確保などが必要で

市基盤の整備を急ぎ、鞍手町で人が動き、物が動

をとの話しもあり、町としても新規団地をこれから進めていこうということです。

町長の任期満了後の出処進退は

質問 来年4月に町長の任期が満了するが、篠原町政を継続するのかどうか出処進退を尋ねたい。

町長 現時点では、出処進退について、正確に申し上げる状況下ではありません。もう少し時間がかかると思っていますので、理解していただきたい。



トヨタ 宮田工場

議会を傍聴して

ちよつと一言

もっと町民の声を聞いて

私は、何回か議会の一般質問を傍聴してきました。

現在財政が苦しい事は町議員も良く分っていると思ひ、合併しておいたら良かったと思つても、もう遅いのではないか。議員も町民の立場を少しは考えてはどうでしょう。自分の立場でなく、町民の代表として物事を強く進んでもらいたい。

今回の一般質問に対して5人の議員が、町長をはじめとして、教育長、住民課長に対して厳しい質問されたと思つております。今後も議会と行政が町民のために力強く臨んで頂きたい。

議員にお願いがあります。

一般質問される方は、決まったメンバーと思ひます。他の議員も質問をお願いします。議員の方は町民に対して世話をしていると思ひますが、町民の声を聞いて議会に反映するようにお願いします。

(匿名希望 男性)

町民のための

活き活きした議論を

久しぶりに傍聴させていただいた。傍聴者は女性の方も多く、いっぱい質問に対する関心の高さに驚いた。

質問は、相変わらず決まった人で、3回で打ち切りとなる。答弁も形式的なもので形骸化した感じ。

隣の傍聴者は、これは一般質問であり、質疑でないからこうなるのだろう、と言われた。議会の活性化が問われる時、町民のために議会が果たす役目は何か、原点到立って考えてもらいたい。

定数の削減だけでなく町民のための活き活きした議論がなされる様、議会運営の改善を望む。

(大池区 榊原礼さん)

霧にかすむ行財政改革

平成17年度も残すところ後半。

行財政改革は、どのように進められているのだろうか。来年度の各区に配分される公民館、老人会、身障者の会、その他等々。行政側も議会も地域も地域の活性化を望んで……。問題は、少しでも早く改革の灯を照らしていただきたい。さらに、再度浮上してくる市町村合併、今度こそ成功するように、鉄は、熱いうちに打て、そのためには、住民説明会、アンケートなどいろいろの方法はあると思ひます。

最後に質問者、答弁者共に発言の声を大きく、傍聴者に聞こえるようにして欲しい。

(西区 井立田秀康さん)

編集後記

▼今年の夏も、記録的な猛暑が続きましたが、昨年とは違って台風の影響は今のところさほどありません。台風14号も、アメリカ力で大きな被害を与えた「カトリナ」クラスの勢力を持っていると報じられていましたが、当町にはさほどの被害を与えることなく通り過ぎました。

▼さて、暦も変わり10月、すっかり秋の気配に包まれます。すくなくりました。

▼今年は、町制50周年でその記念式典をはじめ体育祭、産業祭に多くの住民の方の参加によって盛大に開催されました。

▼秋、ふるさとの豊かな自然と美りに感謝しながら、穏やかに過ごしたい気持ちになります。

▼今後合併問題は、新法のもとで進められると思ひますが、住民の皆さんへの説明をおろそかにはしません。

(織田三千雄)

議会を傍聴しませんか

受付は、当日議会事務局で行ないます。不明な点は、お尋ねください。

次回は12月です。

議会事務局 42-2111 (内線331)

編集スタッフ

委員長	宇田川	亮
副委員長	香原	暹
委員	松本	典子
委員	岡崎	邦博
委員	織田	三千雄
委員	毛利	喬